

小平の里・浅原体験村ミーティング  
実施結果の公表について

1. 実施日 令和7年7月13日（日）

2. 参加者 11名

3. 実施結果の概要

※11名の参加者がA班・B班に分かれてワークショップを実施

【ワークショップ①】 テーマ：市内の子どもの遊び場について

A班	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現状、市内では長時間遊べる場がない、遊び場の近くに次の遊び場がないなど全体的に中途半端な印象を受ける。</li> <li>・地域資源、伝統文化を活かした遊び場があると良い。（自然が学べる、体験できる）</li> <li>・屋内の遊び場がない。</li> <li>・家族と過ごせる、多世代で交流できるなど親しみやすい施設が必要</li> <li>・福岡中央小学校やキャンプ場など既存施設を活かした遊び場があると良い。</li> </ul>
B班	<ul style="list-style-type: none"> <li>・屋内や屋外の両方で遊べる施設や飲食ができる施設など、1日遊べる施設があると良い。</li> <li>・公園や児童館など近所の子どもが学校帰りに立ち寄れるような遊び場があると良い。</li> <li>・川遊びができる場所があるので、遊歩道を整備するなど、より資源や自然を活かした遊び場があると良い。</li> </ul>

【ワークショップ②】 テーマ：小平の里と浅原体験村の活用アイデアについて

A班	<ul style="list-style-type: none"> <li>・浅原体験村は体験に特化した施設として、農業の魅力を発信、菌ちゃん農法を学べる場として活用する。</li> <li>・両施設ともターゲットやコンセプトを明確化する必要がある。</li> <li>・運営としてはホームページの随時更新や平日の活用方法を検討するなどが必要</li> <li>・グランピング化や福岡中央小を拠点として体験メニューを揃えるなどの新たな取り組みが必要</li> </ul>
B班	<ul style="list-style-type: none"> <li>・遊歩道や川の整備、遊具を充実させるなどのハード整備が必要</li> <li>・フェスなどの開催や、市内の小中学校での利用など新たな活用をした方が良い。</li> <li>・現在もフェスとかで利用はできるが、周知されていないので、宣伝や発信力を強化した方が良い。</li> <li>・トレイルランニングのコース設定やトレッキングなどのルートに位置づけて、施設だけでなく全体が盛り上がると良い。</li> </ul>